

# 地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年3月22日)

	ページ
1 関係人口の拡大に向けた取組状況について	【ふるさと人口政策課】・・・2
2 「#WeLove 山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の実施状況について	【観光戦略課】・・・3
3 サイクルツーリズム推進に向けた最近の取組状況について	【観光戦略課】・・・4
4 海外向け情報発信の最近の主な取組について	【国際観光誘客課】・・・5
5 韓国江原道における山火事被害に対する見舞金の贈呈について	【交流推進課】・・・6

交流人口拡大本部

## 関係人口の拡大に向けた取組状況について

令和4年3月22日  
ふるさと人口政策課

### 1 地域課題を解決する鳥取型福業モデルプログラム「とっとり翔ける福業」

都市部などの副業未解禁企業の人財が、ボランティアや“カニ”などの県内特産品で返礼を受けるなどの多様な形で県内企業や自治体と協働し、地域活性化や課題解決を図るモデルプログラムを実施しました。

(1) 実施期間 令和3年5月21日(金)から令和4年2月28日(月)まで(約9ヶ月間)

(2) 受入企業・団体

所在地	企業・団体名	解決したい課題	マッチング
鳥取市	街づくり株式会社いちろく	五臓圓ビル内の店舗(カフェ)ブランディング戦略	1名
	有限会社 くるまや	新たな経営戦略の策定	1名
	有限会社 鳥取珈琲館	SNS 戦略策定、オンライン体験プログラム立案	2名
琴浦町	株式会社 ヘイセイ	販路開拓プラン作成、作業改善マニュアル作成	2名
	琴浦町	デジタル化推進、着地型観光への施策立案	2名
	大山乳業農業協同組合	ブランディング戦略策定	1名

(3) 実施結果 2市町の6企業・団体の課題に対して都市部人財51名から参加希望があった。現地でのフィールドワーク等を実施したところ20名から33件の企画提案があり、受入先との調整の結果、延べ9名とのマッチングが成立した。(特産品の返礼による成立:1件(珈琲))

(4) 事業成果

- ・本県と縁がなかった都市部人財が本県に愛着を持つきっかけとなり、参加者からは引き続き本県と関わっていききたいとの声があった。
- ・県内の副業受入経験がない6企業・団体とのマッチングを実現し、新規事業や販路拡大へつながる道筋をつけることができた。



### 2 「とりバル〜ととりの魅力を伝えるオンライン交流会 Vol.1~4」

産学官金労言の代表機関が参加する「来んさいな 住んでみないや とっとり」県民会議及び県との共催で、県内外の若者に今のととりの魅力を伝え、とっとりにつながるきっかけをつくる若者交流会「とりバル〜ととりの魅力を伝えるオンライン交流会〜」を4回開催し、潜在的関係人口の掘り起こしを行いました。

参加者の61%(74名)を20~30歳代の若者が占めるなど県内外の若者同士の良い交流の場となったほか、参加者が実際に来県し、県内参加者と本県の活性化について議論を行うなど、一過性ではない交流へとつながりました。

(1) 日時

令和3年 9月 4日(土)	18時半~20時半	Vol.1	ととりの「食」と「農」
令和3年11月 7日(日)	18時半~20時半	Vol.2	ととりの「サウナ」
令和3年12月11日(土)	18時半~20時半	Vol.3	二拠点生活&複業
令和4年 2月11日(金・祝)	18時半~20時半	Vol.4	鳥取変人Night ~鳥取を変える人たち~

(2) 実施方法 オンライン(Zoom)

(3) 参加者 121名(県外112名(東北から四国にかけての1都2府13県)、県内9名(3市1町))

(県外側) 本県や地方に関心がある人、本県との人脈を作りたい人、I・J・Uターン希望者等

(県内側) 県内外の若者と交流したい人

(4) 内容 ゲスト紹介、ゲストトーク、クロストーク、交流タイム

(5) 参加者の声

- ・今回のイベントを通じて鳥取の新しい魅力を見つけることができた。
- ・現地に行ける日々がやってくる未来を心待ちにしている。
- ・とても良い取組でありもっと色々な方々に知って欲しい。



## 「#WeLove 山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の実施状況について

令和4年 3月22日  
観 光 戦 略 課

「#WeLove 山陰キャンペーン」の実施期間（鳥取県民対象は令和4年3月31日まで）を延長し、隣接県を対象とした誘客対策「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の再開に向けて、今後も調整を続け、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けている観光関係事業者を支援し、観光需要の回復を図ります。

### (1) 「#WeLove 山陰キャンペーン」(鳥取県民の県内旅行)の延長

令和4年3月31日の実施期間をゴールデンウィーク前まで延長する。

※詳細は国制度改正を踏まえて決定する。

### (2) 「#WeLove 山陰キャンペーン」「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の概要

#### ①補助率等

- ・ホテル・旅館等の宿泊、県内日帰り旅行（補助率：1/2、上限：5,000円/1人）
- ・観光施設、体験事業等の利用（補助率：1/2、上限：3,000円/1人/1回） ←#WeLove 山陰CPのみ
- ・県内宿泊者・日帰客に、県内飲食店、土産物店、交通機関等で利用できるクーポン配布（上限2,000円/1人/1泊）

#### ②実績等

- ・参加施設数：1,515(2/28現在)  
（宿泊施設216、旅行会社213、日帰り入浴施設49、観光施設113、クーポン券利用可能施設924）
- ・補助金支出済額：約22億6千万円(2/28現在)  
（宿泊施設807,130千円、旅行会社237,633千円、日帰り入浴・観光施設924,939千円、クーポン券295,176千円）

### (3) 感染拡大による隣接県民の停止状況

対象県民	事業期間	新規割引予約の受付停止	既存割引予約の停止
島根県 (R3年夏に1度、停止)	令和3年3月1日から 令和4年3月10日まで	令和4年1月20日から 当面の間	令和4年2月2日から 当面の間
広島県	令和3年12月15日から 令和4年3月10日まで	令和4年1月11日から 当面の間	令和4年1月27日から 当面の間
岡山県	令和3年12月22日から 令和4年3月10日まで	令和4年1月17日から 当面の間	令和4年2月2日から 当面の間
兵庫県	令和4年1月4日から 令和4年3月10日まで	令和4年1月20日から 当面の間	令和4年2月2日から 当面の間

### (4) キャンペーンに対する事業者の声

- ・延長を早めに公表いただき、隣接県民割引を復活してほしい。【東部旅館】
- ・キャンペーンの効果は大きい。4月は例年、閑散期なので、早めに延長の公表をお願いしたい。【中部旅館】
- ・3月に入り予約は少しずつ増えているがスピードが遅い。早期に延長していただきたい。【西部旅館】
- ・今シーズンの利用者は昨年の120%程度である。キャンペーン利用者は全体の4割程度。積雪に恵まれたが、キャンペーンも利用者増の後押しとなった。【西部スキー場】

## サイクルツーリズム推進に向けた最近の取組状況について

令和4年3月22日  
観光戦略課

本県では今年度、サイクルツーリズムの推進に向けて、初めて全県向けにサイクリングガイド養成講座を実施しました。その概要を含めサイクルツーリズム推進に向けた最近の取組について報告します。

### 1 サイクリングガイド養成講座について

自転車を活用した地域のブランド価値を向上させることを目的として、今年度初めて全県での「サイクリングガイド養成講座」を実施した。これまで、3回の座学講習（12月21日、23日、2月3日）を終了し、このたび、3月12日（土）、13日（日）に実技講習を実施した。

(1) 名称 サイクリングガイド養成講座～自転車を活用したまちづくりについて～

(2) 内容

<座学> 1回目 12月21日(火) 場所：国民宿舎山紫苑  
2回目 12月23日(木) 場所：倉吉シティホテル  
3回目 2月3日(木) オンラインで実施

<実技> 3月12日（土）10：00～ 東部（鳥取市鹿野町ほか 約13km）※参加者は10名  
国民宿舎山紫苑（10：30 発） → 大タブノキ → 布勢の清水 → 鹿野往来交流館童里夢  
→ 鹿野断層 → 平吾菓子舗 → 国民宿舎山紫苑（13：00 着）

3月13日（日）10：00～ 中部（倉吉市内 約12km）※参加者は11名  
倉吉シティホテル（10：30 発） → なしっこ館 → 打吹回廊 → 白壁土蔵群 → 円形劇場  
→ 石谷精華堂 → 倉吉シティホテル（13：00 着）

(3) 参加者の声 ・基礎的な知識から始まり、実際の実走まで経験できたので、大まかなコース設定の仕方や注意すべきこと、魅力の高め方などを学ぶ良い機会となった。  
・現在、ランニングでの食べ歩きランなどは開催しているので、共通する部分もあり勉強になった。サイクリングの知識を増やせればガイドとしても考えていきたい。  
・自転車の楽しさが分かった。ツアーを組み立てる際のポイントが分かった。

(4) 講師 株式会社アーチ・ヒーロー北海道 代表取締役 高橋 幸博氏

(5) その他 座学講習を3回、実技講習を1回受講した受講者に修了証を交付

### 2 国土交通省道路局参事官によるサイクルツーリズム推進に向けた講演会について（予定）

県内サイクルツーリズム推進に向けて、国において地域のサイクリング振興を推進する国土交通省の金籠参事官による講演会を開催してサイクリング機運醸成を図る。

(1) 日 時 令和4年3月25日（金）14:00～15:30

(2) 会 場 倉吉未来中心 小ホール ※「人数を制限して有観客+Youtube 配信」で実施

(3) 表 題 地域のサイクルツーリズム推進講演会～ナショナルサイクルルート指定による地域振興～

(4) 講 師 国土交通省道路局 参事官（自転車活用推進本部次長） 金籠 史彦 氏

(5) 主 催 鳥取県商工会連合会・鳥取県

(6) 出席者 県内の商工会、観光協会、サイクリング団体等のサイクリング関係者  
行政関係者（国、県、市町村）

(7) その他 鳥取県の取組「サイクリストの聖地化事業」の概要説明  
鳥取県商工会連合会の取組「大山時間」の概要説明

### 3 第2回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議について（予定）

官民が協働して県内サイクルツーリズムを推進し、ナショナルサイクルルートの指定を目指すにあたり、関係者による情報共有、意見交換等を行う。

(1) 日 時 令和4年4月

(2) 会 場 鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）

(3) 内 容 ナショナルサイクルルート指定を目指す県内候補ルートの確認  
令和3年度取組及び令和4年度取組予定の報告

(4) 出席者 鳥取県知事、外部有識者、県内サイクリング団体、観光・経済・交通事業関係者等

## 海外向け情報発信の最近の主な取組について

令和4年3月22日  
国際観光誘客課

将来的なインバウンドの復調を見据え、本県へのリピーターや新たな鳥取ファンの獲得のため多様な方法で実施している海外向け情報発信の最近の主な取組について報告します。

### 1 米子ソウル便応援キャンペーン

新型コロナウイルスの影響により運休している米子ソウル便（エアソウル）の早期運航再開を祈念して、主に山陰在住者を対象とした「米子ソウル便応援キャンペーン」を3月4日～20日の期間で実施した。

#### (1) キャンペーンの内容

県公式 Facebook「エアソウル山陰」をフォローし、同便を利用した思い出や再開への願いをコメントした方を対象に、抽選で韓国食材やエアソウル飛行機の模型等が当選するキャンペーンを実施。

#### (2) 参加者のコメント

- ・2年も韓国に行けていないので行きたい場所がどんどん増えている。
- ・米子ソウル便の早期再開を心よりお祈りしている。 など



キャンペーンの告知ページ

### 2 上海吉祥航空と連携した観光及び県産品紹介ライブ配信

米子上海便を運航する上海吉祥航空と連携し、中国国内の消費者向けに、本県の観光情報をPRするとともに県産品を紹介・販売するライブ配信を3月8日に実施した。

#### (1) 配信内容

- ・4泊5日のモデルコースとして、大山、鳥取砂丘、三朝温泉、松葉ガニなど本県の魅力を動画や写真で紹介したほか、上海市内で流通している本県の産品（お菓子、コーヒー、健康食品、酒など）の紹介・販売、県産品などが当たる抽選企画などを実施。
- ・ライブ配信は中国のライブ配信用アプリを活用して、上海吉祥航空本社において、同社キャビンアテンダントと本県国際交流員が実施。



ライブ配信の様子

#### (2) 参加者のコメント

- ・鳥取は自然が豊かで、温泉も食事もしめそう。ゆったりと旅行してみたい。
- ・コロナが収束しないと鳥取に旅行したくても行けない。 など

### 3 香港、台湾の旅行会社とのオンライン商談会

2月14日及び16日に旅行先としての本県知名度向上とアフターコロナにおける旅行商品を造成していただくため、香港・台湾の旅行会社とのオンライン商談会に参加した（主催：中国地域観光推進協議会等）。

#### (1) 主な内容

オンライン会議ツールを利用し、鳥取県までの交通アクセス、観光スポット、食、アクティビティ等に関するプレゼンテーションを香港の旅行会社1社、台湾の旅行会社5社に対して行った。

#### (2) 相手方旅行社からのコメント

- ・コロナ後の旅行では家族単位など少人数での旅行が主になるのではと考えている。移動手段もレンタカーが多くなると思う（香港の旅行社）。
- ・訪日旅行が解禁になっても現時点でのコロナのリスクを考慮して成田や関空より地方空港に送客すると思う（台湾の旅行社）。 など



商談会の様子

### 4 ANA総研オンラインツアー

(株)ANA 総合研究所等の日本在住外国籍職員を対象に、鳥取県内の観光、文化、食を体験するモニターツアーを3月4日に実施した。

#### (1) 主な内容

オンライン会議ツールを活用し、倉吉白壁土蔵群・赤瓦と和紙ランプ体験の様子を現地からガイド付で中継。参加者には、事前に和紙ランプ体験キットと本県特産品を送付し、特産品を味わっていただきながら参加してもらった。

#### (2) 参加者のコメント

- ・和紙ランプ作りは、画面越しに講師の手元がよく確認でき、対話もできたので、分かりやすかった。
- ・ガイドの案内で白壁のまちなみの雰囲気が伝わってきた。風情があり、次回は実際に訪問してみたい。 など



ランプ作り体験の様子

### 5 シンガポール旅行会社の顧客と東郷小学校のオンライン交流

シンガポールにおける訪日旅行の大手旅行社 Follow Me Japan 社では、平成28年度から東郷小学校の生徒等とツアー客が交流するプログラムを組み込んだツアーを催行してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に続き今年度（2月21日）もオンライン交流を実施した。

#### (1) 主な内容

参加者による両国の文化紹介や東郷小学校生徒による百人一首（1, 2年生）やけん玉（3, 4年生）、トーンチャイム（5, 6年生）合奏の披露等

#### (2) 参加者のコメント等

- ・オンライン上ではあるが、懐かしい顔が見られて良かった。
- ・旧正月の伝統料理などシンガポールの文化について知ることができて有意義だった。 など



けん玉を披露する様子

## 韓国江原道における山火事被害に対する見舞金の贈呈について

令和4年3月22日  
交 流 推 進 課

鳥取県が友好提携をしている韓国江原道において3月4日から13日にかけて発生した山火事被害に対して、鳥取県知事及び鳥取県議会議長の連名で見舞金を贈呈しますので報告します。

### 1 見舞金贈呈の概要

- (1) 贈 呈 日 3月22日(火)(送金日)
- (2) 贈 呈 者 鳥取県知事 平井伸治、鳥取県議会議長 内田博長
- (3) 贈呈相手 韓国江原道知事 崔文洵(チェ・ムンスン)
- (4) 見 舞 金 50万円

### 2 江原道の被害状況(※3月18日現在の暫定値。江原道災害安全状況室調べ)

被害総額等を含めた被害状況は、韓国政府が設置した中央災害被害合同調査団が調査中

- (1) 人的被害  
死者・負傷者なし、一時避難 1,131世帯 1,756名
- (2) 財産被害  
被害面積 6,540ha焼失、施設数 201件(住宅82件、工場46件、その他73件)
- (3) 被災地域  
3市1郡  
サムチョク<sup>サムチョク</sup>市、カンヌン<sup>カンヌン</sup>市、トンヘ<sup>トンヘ</sup>市、ヨンウォル<sup>ヨンウォル</sup>郡

### 3 韓国江原道での災害に対する見舞金

- ・1999年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2000年4月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2001年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2002年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2002年9月 台風被害に対し県職員による義援金約128万円を贈呈
- ・2003年9月 台風被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2005年4月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2006年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2011年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2019年5月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2020年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)

### 4 鳥取県の災害に対する江原道からの見舞金

- ・2000年11月 西部地震に対し見舞金500万ウォン(約50万円)
- ・2016年10月 中部地震に対し見舞金1,000万ウォン(約100万円)